

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回の避難訓練を実施しているが屋外への避難が困難な方も多く現実には2階の入居者に関しては居室への避難を行い外部より窓からの救出を待つような計画としている、その為訓練では危険もあり窓からの救出までは行っていない	今後の訓練に関してはより入居者の方の安全を図るため訓練内容の検討と、消防署、地域の方への協力依頼を行っていく	2階の出窓からの救出訓練は危険防止のため未実施であるので消防署の専門的な視点での指導やアドバイスを受けるため訓練への立ち合い依頼を行うと共に、地域の方への協力依頼も併せて実施していく	7ヶ月
2	4	ご家族のアンケートの集計により運営推進会議をご存じですか？運営推進会議に参加したことがありますか？結果を知る機会がありますか？などの質問に対し家族代表として参加をして頂いている方のみ「はい」との回答であり周知が全く不十分であることが判明した	今後は内容の充実とともに2か月に1回実施している入居者の方の生活状況の報告の中や、来所持の面談の中で報告を行っていく周知を図っていく	内容の報告だけではなく2か月に1回の開催にむけ報告と共に次回の運営推進会議への参加要請を積極的に実施していく	6ヶ月
3	33	看取りについては行わないことを指針に明示し入所時に説明を行い理解をして頂けるようにしてきたが場合によっては医療的な処置が特に必要ではなく医療機関への入院が難しいときも出てきている	現在までに段階を踏んで話し合いを重ね看取りを行ったこともあり、今後は利用者の方の状況により主治医や家族との話し合いの中で終末期のケアについても検討課題として取り組んでいきたい	看取りケアに関しては職員の精神的なフォロー体制など様々な課題が考えられるが、協力医との連携や看護師のサポート、家族の協力体制などを整備することで実現を図ってきたい	継続課題
4					ヶ月
5					ヶ月